

令和 8 年 6 月19日

関係各大学長

関係各大学学部長 大学院研究科長 殿

関係各機関の長

奈良女子大学研究院人文科学系長

奈良女子大学文学部長

吉田容子（公印省略）

奈良女子大学研究院人文科学系専任教員の公募について（依頼）

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学系では、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては、貴機関の関係各位にご周知くださいますよう、よろしくお願い致します。

1. 職名および人員 助教（テニュアトラック） 1名
2. 所属 奈良女子大学研究院人文科学系言語文化学領域
3. 勤務場所 （雇入れ直後）奈良女子大学
（変更の範囲）奈良国立大学機構の有する事業場
4. 専門分野 言語学・英語学（意味・語用論、談話研究・会話分析、コーパス言語学、社会言語学、心理言語学、翻訳研究など）
5. 任期 5年（テニュアトラック）
6. 職務内容 （雇入れ直後）教育・研究業務およびそれに附帯する業務
 - (1) 全学共通外国語科目（英語）および文学部言語文化学科の専門科目を担当する。
 - (2) 文学部言語文化学科ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コースの卒業論文の副査を担当する。
 - (3) 文学部言語文化学科ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コースにおける教育・研究および運営の円滑な実施に必要な業務を遂行する。
 - (4) 学内業務（入試関連業務を含む）に従事する。なお、本学は男女共同参画を推進しており、その理念を踏まえた教育研究活動への参画が期待される。

(着任後の変更の範囲) 将来的に、教育と研究の業績により、審査の上、学部の卒業論文研究主任指導および大学院（博士前期課程）の科目を担当する可能性がある。

7. 応募資格

- (1) 文学部の教育・研究に熱意を持って取り組める者。
- (2) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有する者で取得後概ね10年以内の者、あるいは令和8年9月末日までに博士の学位の取得が確実な者。
- (3) 英語による授業を円滑に担当できる高度な英語運用能力を有する者。（高度な英語力があり英語論文指導が可能ならば、研究対象は英語に限らなくてもよい。）
- (4) 学内業務に意欲的に取り組める者。
- (5) 日本語を母語としない場合は、本学の教育および管理運営業務等に当たる日本語能力を有すること。

8. 着任時期

令和9年4月1日

9. テニユア審査

奈良国立大学機構テニユアトラック制に関する規程に基づき、テニユアトラック期間が終了する6カ月前までに行う審査の結果、テニユア審査基準を満たしている場合は、テニユア（任期の定めのない大学教員としての身分）を付与します。テニユア審査は、中間評価およびテニユア審査により行います。テニユア審査の結果、テニユアを付与しなかった場合は、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。

10. 応募書類

- (1) 履歴書（写真貼付。連絡先、高校卒業時からの学歴、職歴、所属学会および社会における活動、免許・資格等を記載。大学における教育歴があれば、職歴に担当科目も合わせて記すこと。作成には本学所定のエクセルファイル（履歴書様式）を使用。）
- (2) 研究業績書（著書、学術論文、学会発表、競争的資金等の獲得実績、その他の業績に分けて記載のこと。単著・共著の別を明記し、自身の氏名に下線を引くこと。また論文については査読の有無を明記のこと。作成には所定のエクセルファイル（研究業績書様式）を使用。別刷りを添付した主要論文に○印を記すこと）
- (3) 主要論文（3編以内）の別刷りまたはコピー1部。

各論文について、概要（研究の意義を含む）をそれぞれ日本語で400字または英語で300語程度にまとめたものを添付すること。
書式自由。

(4) 着任後の研究計画と抱負を日本語で2000字または英語で1500語程度にまとめたもの

(5) 次世代女性リーダーや自立した優秀な女性研究者の育成・輩出を実現する教育研究環境づくりに関する自らの貢献可能性について400字程度で述べたもの

※ 奈良女子大学は男女共同参画を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブアクションに取り組んでいます。

(6) 応募者についての所見を問い合わせることのできる方2名の氏名、所属、連絡先（emailアドレス）

(7) 学位記や保有資格を証明するものの写し

なお、令和8年9月末日までに博士の学位を取得予定の者は、学位申請中であることを示す書類でもよい。

11. 選考方法 書類選考の後、面接および模擬授業を実施します。ただし、それにかかる旅費等は支給しません。（海外在住の方は、オンラインでの面接が可能です。）
12. 応募締切 令和8年8月28日（金）（必着）
13. 書類提出先 〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学学務課文学部係
※封筒表面に「言語文化学領域教員公募書類在中」と朱書きし、簡易書留等で郵送してください。
14. 問い合わせ先 奈良女子大学研究院人文科学系 言語文化学領域 教授 須賀あゆみ
メールアドレス suga@cc.nara-wu.ac.jp
※メールの件名を「教員公募について」としてください。
15. その他
- ・ 本選考終了までは、結果を通知いたしません。
 - ・ 応募書類に含まれる個人情報は、本選考以外の目的には使用しません。選考終了後には適切に破棄します。特に返却を希望される場合は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封してください。
 - ・ 文学部ならびに大学院人間文化総合科学研究科の構成などについては、下記のホームページを参照してください。
- <https://bungaku.nara-wu.ac.jp/>
<https://www.nara-wu.ac.jp/daigakuin/index.htm>

- ・給与等は本学支給基準に基づき、年俸制による採用となります。
- ・勤務形態は同意に基づく専門業務型裁量労働制となります。
- ・奈良国立大学機構テニユアトラック制に関する規程は本学ホームページを参照してください。

<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/110010863.html>